

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事例概要について】

• •

1. 負傷事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリハット事例
2. 体験した事例の名称	消火活動中におけるホース離脱事故
3. 体験した事例の中心的要素	消火活動が終了し残火処理中、消防団員が送水中のホースを撤収するに当たり自団のホースと勘違いし離脱し、そのまま放っておかれた。そのまま送水圧力を上げると、通行中の隊員、一般人にホースが当たり負傷させる恐れがある。
4. 体験した事例の原因・理由	夜間であったこと、ホースの色分けがされておらず間違いやすかったこと。 自隊の資器材（ホース）には名前だけではなく、夜間にでも認識できる蛍光のカップリングカバーを導入すべきである。

【体験した事例の直接的原因について】

• •

1. 体験した事例の直接的な原因

【体験した事例について】

• •

1. 発生日時	平成 14 年 8 月 25 日 午後 7 時頃
2. 発生した当時の天候	晴
3. 発生した活動現場	屋外：路上
4. 体験した事例の種類	他人が、回答者を負傷させそうになった。
5. 負傷事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	重傷の怪我をしていた（させていた）だろう。
6. どのようなことが起きたのか (起きそうになったのか)	飛来・落下ぶつにぶつかる、
7. 事例体験時の活動	火災、木造建物 [撤収、]
8. (7の活動中) どのような作業中に発生したか	残火整理、
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した。

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

○当事者A	年齢[29]歳、 勤続年数[11]年、 現場経験年数[10] 年、 階級[消防士長]、 同様の活動 [1 年に数度]、 任務 [車長]
○当事者B	年齢[30]歳、 勤続年数[12]年、 現場経験年数[11]年、 階級[消防士長]、 同様の活動 [1 年に数度]、 任務 [機関員]
○当事者C	年齢[]歳、 勤続年数[]年、 現場経験年数[]年、 階級[]、 同様の活動 []、 任務 []
その他 (当事者が4人以上の場合)	

11. 事例発生の経過。

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過1	当事者C (不明)	残火処理中、延長しているホースを離脱していた。	
経過2	A	ノズル圧力が低下したため、機関員Bに圧力アップを指示。	
経過3	A	指示通りの送水がされている旨、Bからの無線連絡があつたた	
経過4	A	ホース破損が疑われたため、状況を確認に向かう。	
経過5	A	ホース離脱を確認し、送水停止を指示。	
経過6			
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			

【その事例発生時の状況について】

• •

○負傷事故の場合 : 負傷事故が起きたのはどうしてだと思うか？

ヒヤリハットの場合 : ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

たまたま、負傷事故にならなかった。その他 :

たまたま、負傷事故にならなかった。その他 :

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・ 1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	いいえ
・ 活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・ 体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・ 活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・ 活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・ 活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった

・ 体調が悪かった。	いいえ
・ 悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・ 装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・ 装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・ 装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・ 必要とする装備・資機材がなかった。	はい

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・ 障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかつた。	いいえ
・ 特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかつた。	はい

g. 行動しにくい環境だった。

・ 狹隘な場所であった。	いいえ
・ 暑かった（寒かった）。	いいえ
・ 野次馬が多かった。	いいえ
・ 現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・ 足元が躊躇したり滑りやすかつた。	いいえ
・ 足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかつた（適切な指示を与えられなかつた）。

・ 活動指示が得られなかつた。（無線が通じない等。）	いいえ
・ 指示内容に誤り・偏りがあつた。	いいえ
・ 指示内容が実施困難であつた。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・ 隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・ 隊員が不足していた。	はい

○その他

l. その他の理由があつた。

はい：消防団員の確認不足。
